

新えべつ土地改良区（北海道）



前列 左から2人目：芳賀理事 中央：山本理事長

組織の概要

面積：3,003ha
組合員：202人
理事：9人（うち女性員外1人）
監事：2人（うち女性0人）
職員：9人（うち女性2人）

通常の理事：3選任区から4～5人の組合員の推薦に
登用方法 により候補者を選出している。

登用までの流れ

選挙制 ・ 選任制

令和5年9月27日 定款変更(定数増、員外規定)
令和6年3月19日 総代会にて選任
4月1日 理事就任
(任期：令和8年3月31日)

はがまさみ 芳賀理己 理事



経歴

昭和40年札幌市生まれ。4歳より江別市民となる。脳神経外科の看護師として34年間勤め、2019年に江別市議会議員として初当選し、現在2期目。娘3人と孫1人。

理事になって思うこと

(男女共同参画について思うこと、課題や解決のためにできることなど)
多様な人々が共に暮らす社会づくりといわれる中で、土地改良区という分野にご縁をいただきました。身体を守る立場である看護師としての34年間の経験値は、身体をつくる（農業という分野に携わる）皆様と必ず合致する要素があり、相乗効果をもたらすものと確信しております。少しでもお役に立てるよう、また仲間として認めていただけるよう一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

女性理事登用を進めるための秘訣(女性側からの、これから進めようとする土地改良区へのアドバイス)

女性であることより、多様な知見を持つ各方面からの方々が仲間に加わることで、これからの第1次産業をお支えしていけるものと思われまます。柔軟にまた活発な議論を交わしていくことが必要であると考えます。

芳賀さんが理事を引き受けるまで



事務局

※どのように説得したか。

女性理事の登用について、国からの説明を受けて取組みを行った。そこで理事長からの説明を行い、心よく員外理事を受けていただきました。



芳賀理事

※引き受けた決め手。

理事長から員外理事登用の相談を受けて、今回お引き受けしました。

やまもとひろし

山本宏 理事長より

※女性理事登用を進めた動機やきっかけ。女性理事への期待。これから進めようとする土地改良区へのアドバイス。

看護師の資格を持ち、江別市農業にも以前から関心を持っている事を知る機会があり、本人に員外理事制度の内容を説明し、直接お願いしました。

地域農業の振興、活性化のために新たな視点で新しい風を起こす活躍をして下さる事を期待しています。

事務局長より

※登用によって土地改良区に生じた変化。これから進めようとする土地改良区へのアドバイス。

当初は女性理事登用については、厳しいと思っていましたが、気持ちよく引き受け入れて頂きました。今後の改良区運営、事業推進に期待しています。

上ノ国土地改良区（北海道）

～地域のこれからの、女性の力を～



左) 橘勝廣理事長 右) 三浦和美子理事

組織の概要

面積/ 340.01ha、組合員/ 59名、準組合員/47名
理事/ 5人（うち女性員内1人）
監事/ 2人（うち員外監事1人）
職員/ 2人（うち女性1人）

通常の理事：選挙区が全地区のため全組合員から候
登用方法 補者を選出している。

登用までの流れ

選挙制 ・ 選任制

令和5年6月16日 補欠選挙の公告
令和5年6月26日 理事補欠選挙
※任期令和8年7月6日
令和5年6月29日 当選の確定及び役員就任の公告
理事就任





三浦和美子 理事



経歴

令和4年4月25日 総代就任
令和2年4月1日 商工会女性部会長就任

三浦さんが理事を引き受けるまで

-  事務局
土地改良区の理事として女性理事の登用推進の話があり、是非三浦さんにやっていただきたいと思っているのですがいかがでしょうか。
-  三浦理事
私は飲食店を経営していたり、商工会女性部の役員もやっているので私が理事としてやっていけるか不安です。
-  事務局
色々な場面でご活躍なさっている姿を知っているからこそ、その力を改良区にもとの思いがあり、三浦さんにどうかお願いしたいです。大変だと思いますがこちらも全力でサポートしていきます。
-  三浦理事
分かりました。少しでも力になれるよう頑張っていきたいと思います。これから、理事として組合員のために何ができるかを考えながら諸先輩の理事とともに頑張っていきたいと思います。

橘勝廣 理事長より

※女性理事登用を進めた動機やきっかけ。女性理事への期待。これから進めようとする土地改良区へのアドバイス。
女性理事の登用推進のお話を北海道よりお話しがあり、女性組合員が少ないことからやっていただける方がいるか心配でしたが、数少ない女性組合員から、三浦さんが理事を引き受けてもらい大変うれしく思います。
今後、女性理事として男性とは違う視点から物事を見ていただき、また、飲食業も経営していることから経営のノウハウを活かしていただきながら、今後の土地改良区の飛躍のため一緒に頑張っていきたいと思ひます。

事務局コメント

※登用によって土地改良区に生じた変化。これから進めようとする土地改良区へのアドバイス。
「農業＝男」というイメージが強い中、近頃は様々な場面で「SDGs」という言葉が身近になってきている今、女性理事の就任という事は、今までにはない「女性の意見を聞く」、地域の将来性など色々な場面で組織にとって重要なものになっていくと思います。今後も、女性理事の登用を継続できるように小さな土地改良区だからできる女性組合員とのコミュニケーションをとっていききたいと思ひます。